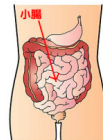


ノロウイルスとは



秋口から冬期にかけて多発、今は一年と通じて発生するウイルスによる感染性胃腸炎を発症する食中毒。歴史は1968年米国ノーウォーク町の小学校で集団発生した糞便から検出された。水中や二枚貝に生息し、ヒトの体内(小腸)のみ増殖する。

原因食品



汚染された井戸水や二枚貝、二次汚染された食品等など。

症状



潜伏期間24～48時間
吐き気、嘔吐、下痢、腹痛
発熱。数日で症状は鎮静化します。しかし、脱水症状や痙攣、嘔吐物による呼吸障害等がおこり重篤になることもある。

治療



現在、効果のある抗ウイルス剤はありません。
通常、対処療法で治療します。
水分栄養補給を充分行う。

感染経路

経口感染

ノロウイルスに汚染された飲料水や食品を飲食する感染。
特に生牡蠣や**十分加熱されていない**その他の貝類。
二次汚染された食品を摂取して感染する。

接触感染

ノロウイルスに汚染された手指、物品(トイレ)など接触して、
汚染された手指等から口に入り、感染する。

飛沫感染

ノロウイルス感染症を発症している患者の**嘔吐物や下痢便**が
飛沫して飛び散ることにより、それを吸い込む事で感染する。



不顕性感染

体内にノロウイルスを保有(感染)しているが、臨床的に確認できる症状を示さないこと。但し、ノロウイルスは体内100個前後でもヒトへ感染する恐れがある。